

東風

HARUKAZE

令和2年6月30日発行

日常をとりもどすまでの合言葉 “励まし合おう！応援し合おう！”

感謝の拍手プロジェクト

6月1日の始業式の日に「大きな声は出せなくとも、大きな拍手はたくさんできますね」とお話をしました。数日後、生徒会役員の皆さんの発案でスタートしたのが「感謝の拍手プロジェクト」です。この取組の様子はホームページに動画をアップしていますが、今回はその価値について触れます。

生徒と教師が共に育む資質・能力 めざせ！学びの達人

(学：知) 創造性 協働性 課題対応能力

[Key word 0→1 問題の発見・問題の解決 人権感覚 自助の精神]

(徳：徳) 高潔性 (インテグリティ) 多様性 人間関係形成・社会形成能力

[Key word 自己有用感 誠実さ 繋がり 共助の精神]

(鍛：体) 公益性 回復力 (レジリエンス) 自己管理能力

[Key word 社会貢献 しなやかさ 緊急 共助の精神]

上は新宮東中学校の生徒の皆さんや先生方で大切にしている九つの価値です。（赤部が昨年から変更）

三大行事は、協働性や人間関係形成・社会形成能力はじめ、多くの価値に触れることができます。

学びの共同活動（学び合い）活動は、協働性や課題対応能力などを、本校の柱である防災教育は、回復力や公益性などを育成することをめざしています。

今年度から行っている「スケジュールノート」は、自己管理能力や創造性を育むためのものです。

CS通信19号（2月17日発行）で、学び続けるプロフェッショナル“学びの達人”となるため皆さんに幾つかお願いをしていましたが、九つの価値にそって校長先生なりに現状を評価いたします。

※1年生スローガン「はじまり」、2年生スローガン「たかまり」、3年生スローガン「みのり」の意味については各学年通信第1号をご覧ください。

1年生の皆さん 部活動も勉強も、そして挨拶も本当によく頑張っています！

チャンスをつかみ、幸せな人生を送るために「主張する」「人の話をしっかり聞く」「くじけない」ことを発揮して多くの人が過ごせています。中学校で大切にしている協働性、高潔性、回復力につながります。先輩をしっかりお手本にして「はじまり」を日常にしていきましょう。

2年生の皆さん 心も体も大きく成長し、賢明でたおやかな先輩としてよきお手本です！

「自分の命を守る、大切な人の命を守る」精神を日常生活で発揮し一段と「たかまり」が見られます。日常をとりもどそうとする回復力の発揮が素晴らしい、公益性、多様性も“たかま”っています。

3年生の皆さん 「成し遂げる」ことのできる優しく頼りがいのある先輩としてよきお手本です！

義務教育9年間の学習内容を「さらに創造する」学びを遂行し「みのり」ある春を迎えましょう。3年生を中心とした感謝の拍手プロジェクトでの行動は、上の九つの価値が総合的に発揮されたものです。特に創造性、多様性、公益性、そして社会形成能力が行為として表出している所が“さすが先輩！”です。



はるかぜ返信29（担任にご提出ください。必ず校長まで届きます。封筒に入れていただいてもかまいません。）